

ヴァイオリンとピアノ レクチャー・コンサート デュオの魅力

Vol. 2 ガブリエル・フォーレの2つの《ヴァイオリンとピアノのためのソナタ》

Program プログラムは演奏のほかにレクチャーを含みます。

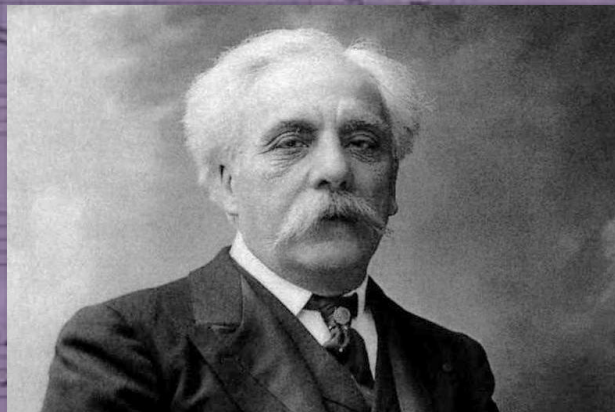
G. フォーレ Gabriel FAURE

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番 イ長調 Op. 13

Sonate n° 1 pour violon et piano en la majeur, op. 13

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番 ホ短調 Op. 108

Sonate n° 2 pour violon et piano en mi mineur, op. 108



小林 美恵 ヴァイオリン Mie KOBAYASHI - Violin

東京藝術大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻を首席で卒業。1990年ロンドン・国際コンクール・ヴァイオリン部門で日本人初の優勝を果たして以来、国内外で演奏活動を展開。これまでに、N響、東京交響、新日フィル、東響、読響、日フィル、東フィル、大フィル等の国内主要オーケストラ、ハンガリー国立響、ブラハ響のソリストとして出演。代表的な録音作品として「ドビュッシー、プーランク、ルーク：ヴァイオリン・ソナタ集」(C. イヴァルディ pf)、「ラヴェル&エネスコ：ヴァイオリン・ソナタ集」(P. ロジェ pf)、「フォーレ作品集」(同)、「J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ全曲」、等。使用楽器は昭和音楽大学所有の1734年製ストラディヴァリウス。現在、昭和音楽大学客員教授を務めるほか、愛知県立芸術大学においても後進の指導にあたる。



秋場 敬浩 ピアノ Takahiro AKIBA - Piano

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を首席で卒業。その後、同大学院音楽研究科博士後期課程修了。博士号(音楽)取得。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院に学び、国家ディプロマを得て同研究科修了。東京のオペラの森(東京・春・音楽祭)、軽井沢国際音楽祭、コミタス国際音楽祭、アルメニア国立フィルハーモニア・ピアノシリーズほか、国内外の音楽祭に出演。2021年にアルメニア共和国教育科学文化スポーツ省ゴールドメダル受章。現在、愛知県立芸術大学音楽学部ピアノコース准教授、お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。



七條 めぐみ レクチャー Megumi SHICHUJO - Lecture

愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士後期課程(音楽学)およびパリ・ソルボンヌ大学博士課程(音楽・音楽学)修了。博士(音楽)/Docteur en musicologie(コチュテル[博士論文共同指導]による授与)。現在、愛知県立芸術大学准教授、南山大学非常勤講師。専門は西洋音楽史、近代日本の音楽文化史。主に、バロック時代におけるフランス音楽の国際的広がりと、大正〜戦前昭和の日本における西洋音楽実践とその周辺環境について研究している。

2026 **11.26** (木)

18:30 開演 18:00 開場
愛知県立芸術大学 室内楽ホール

全席自由 入場無料(事前予約不要)

※ 未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ

愛知県立芸術大学 芸術情報・広報課 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

☎ 0561-76-2873 (受付時間：平日 9:00~17:30)

アクセス

東部丘陵線(リニモ)「芸大通」駅下車 徒歩約10分

市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約15分

※ 駐車場の数に限りがありますので、公共交通機関の利用にご協力ください

